

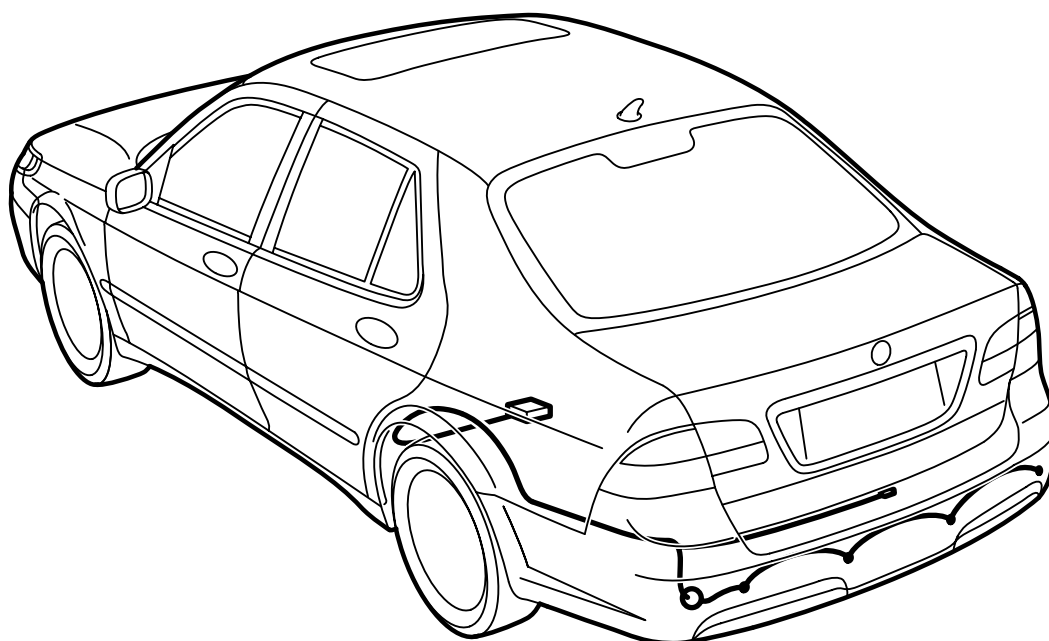


**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS  
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE**

**Saab 9-5 4D M06-**

バックセンサー（サブパーキングアシスタンス、SPA）

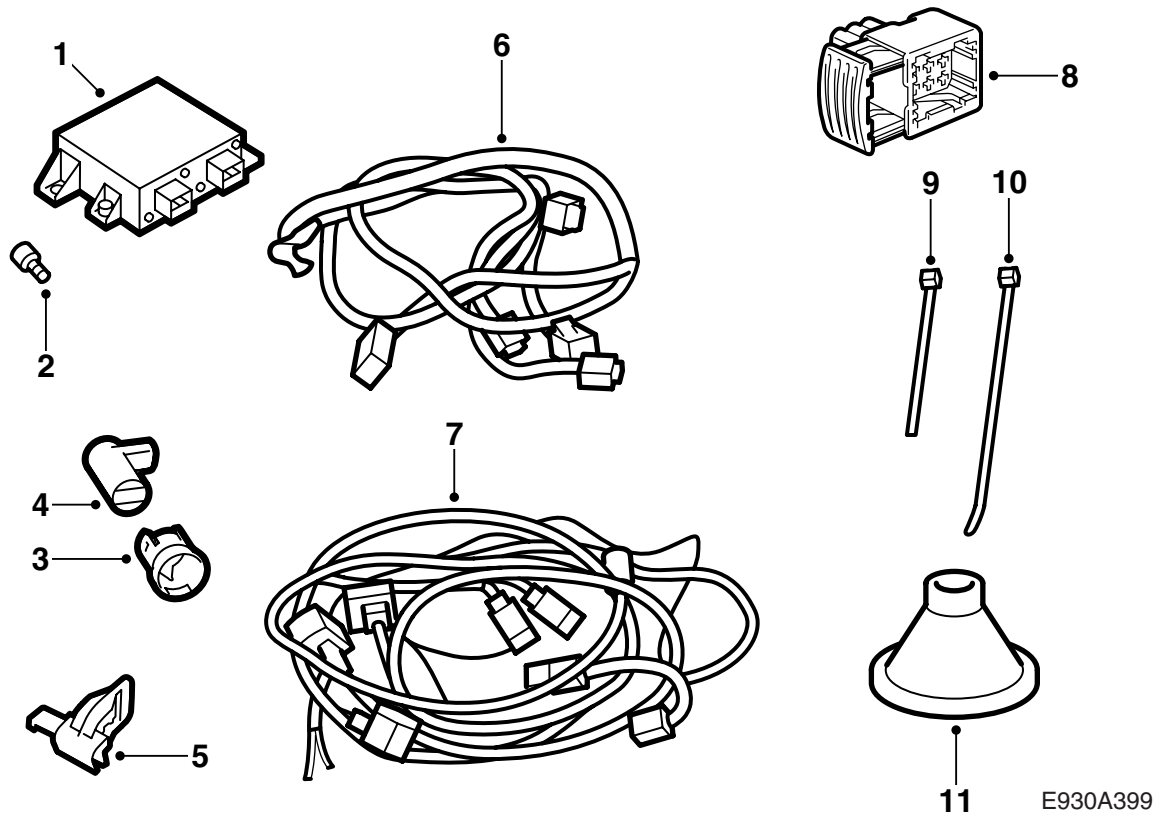
Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
32 025 686	9:40-06	Sep 05	32 025 688	



E930A398

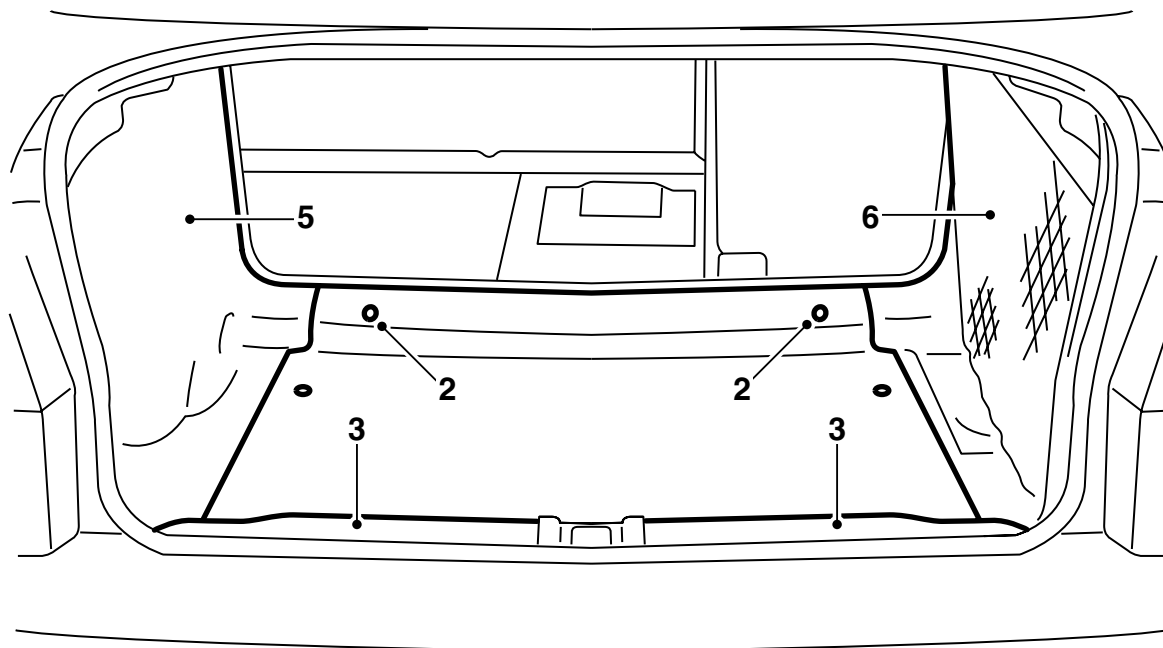
**重要事項**

このキットを取り付けるには、車両にけん引装置ワイヤーハーネス用予備配線が装備されていなければならない。



- 1 制御モジュール、SPA
- 2 ボルト (x2)
- 3 ホルダー (x4)
- 4 距離センサー (x4)
- 5 コネクターブラケット
- 6 ワイヤーハーネス、距離センサー
- 7 ワイヤーハーネス、SPA
- 8 コネクター
- 9 ケーブルタイ (x17)
- 10 ケーブルタイ、ゴムグロメット
- 11 ゴムグロメット

E930A399



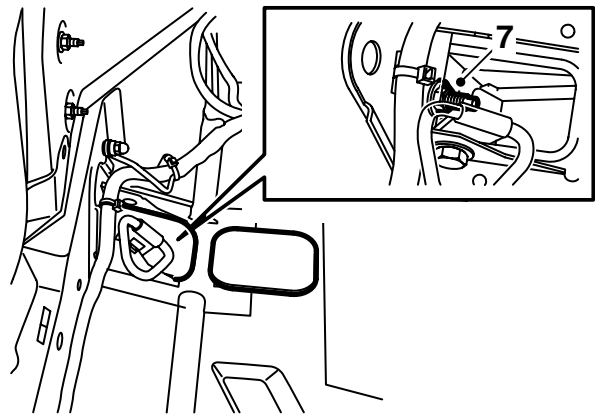
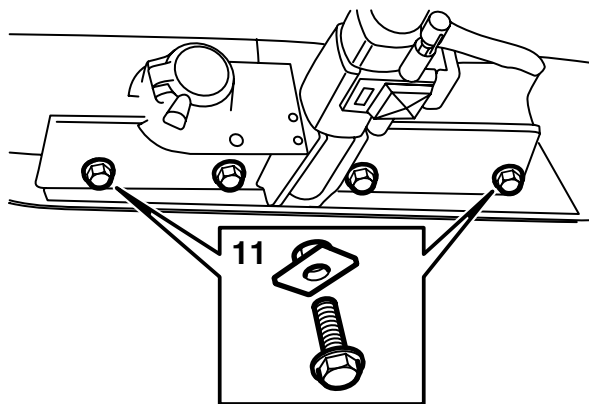
E930A400

作業を開始する前に、距離センサーとホルダーの外から見える部分を、バンパーシェルと同じ色に塗装しなければならない。

### 重要事項

システムの機能に影響するので、塗料層の厚みは、 $90\mu$  を超えてはならない。

- 1 リアシートのシートクッションを前に倒し、リアシートのバックレストを倒す。
- 2 トランクリッドを開き、トランクルームフロアを取り外す。
- 3 スカッフプレートを取り外す。
- 4 **CDチェンジャー装備車**：CDチェンジャーとブラケットを取り外す。
- 5 トランクルームの左トリムを外して折りたたみ、車体後部の防音パッド (x2) を取り外す。古いパッドを廃棄し、新品に交換する。
- 6 トランクルームの右トリムを外して折りたたみ、車体後部の防音パッド (x2) を取り外す。古いパッドを廃棄し、新品に交換する。



E930A402

- 7 バンパーを固定しているナットを取り外す。下側のネジには、けん引装置がある車の場合にのみナットが付いている。

### 重要事項

塗装を損傷しないように、取り外し作業は注意深く行うこと。

- 8 **けん引装置装備車**：各補強材のボルトを取り外す。  
 9 車両を上げる。  
 10 各ホイールハウジング箇所のバンパーボルトを取り外す。  
 11 **けん引装置装備車**：けん引装置のワイヤーハーネス用コネクターを取り外し、けん引装置をボディに保持しているボルト4本を取り外す。

### 重要事項

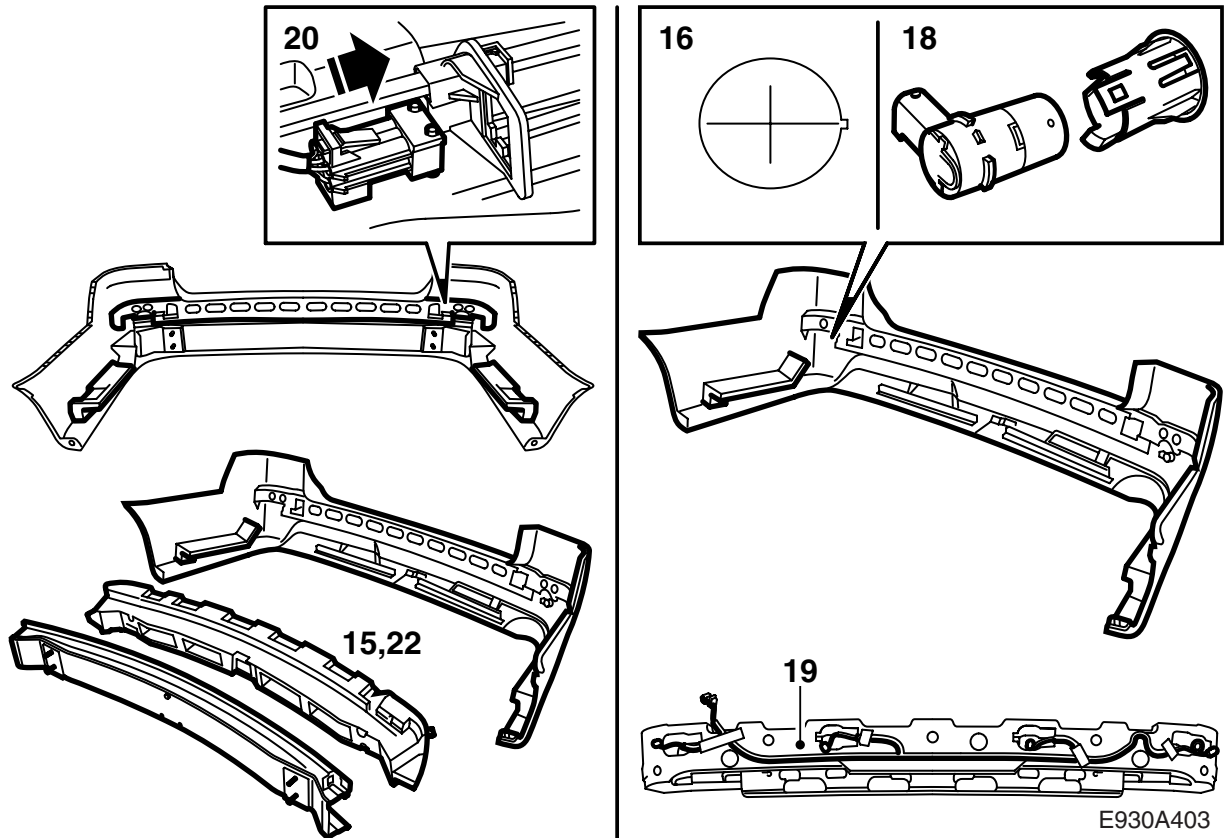
各外側ボルトは、独立したナットプレートに取り付けられている。

- 12 車をリフトダウンする。  
 13 他の修理工に手助けを頼み、クリップからバンパーを引き外す。バンパーを外側に持ち上げて外す。

### 重要事項

外したバンパーを清潔で柔らかい下敷きの上に載せておく。

- 14 固定クリップを外して、保護シェルからバンパーレールを取り外す。



- 15 バンパーシェルから多孔性ブロックを取り外す（保護シェルフの取り付け用くさびに打ち込まれている）。
- 16 バンパーシェルのポンチマークに、ドリルで、31 mm 径の穴 4 個を開ける。
- 17 ヤスリで削って、1 × 1 mm のガイド溝を付ける。ガイド溝は、穴の、バンパーシェルの左側を向いた面に付けること。

- 23 バンパーシェルのガイドピンに向かってバンパーレールを入れる。バンパーシェルに、補強材と一緒にバンパーレールを取り付ける。
- 24 残りの多孔性ブロックを取り付ける。

### 重要事項

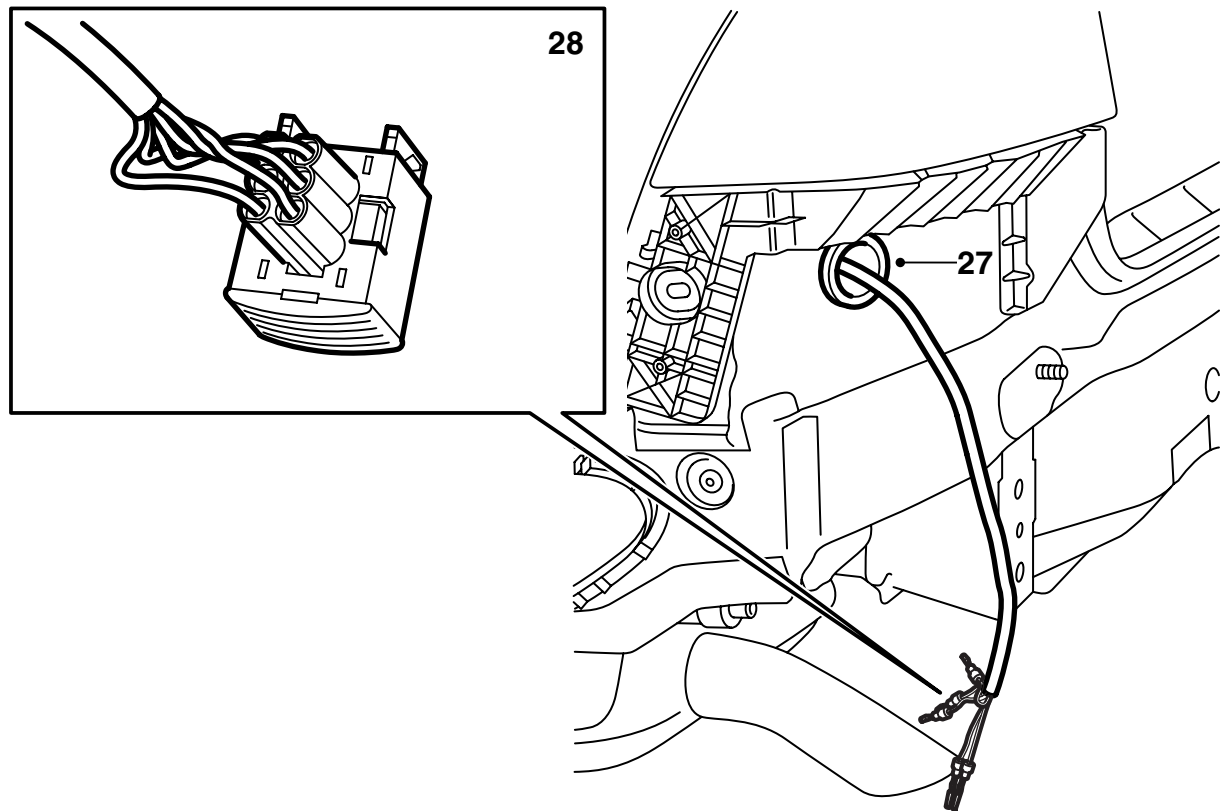
削りすぎないこと！ さもないと、カバーがガイド上に来なくなる。

- 18 ホルダーに距離センサーを取り付けてから、バンパーシェルに取り付ける。
- 19 中央のフォーム部分にワイヤーハーネスを予備配線する。左側からコネクタを出すこと。センサーにワイヤーハーネスを接続する。

### 警告

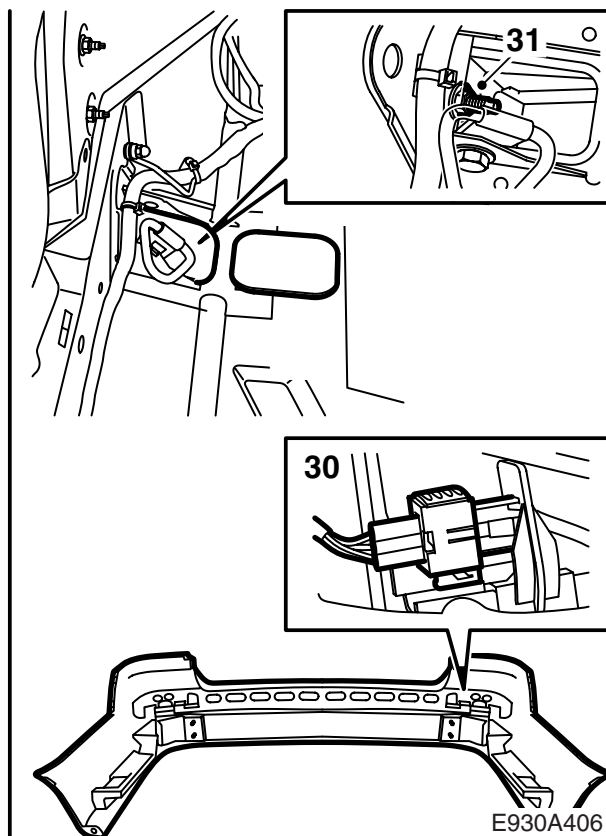
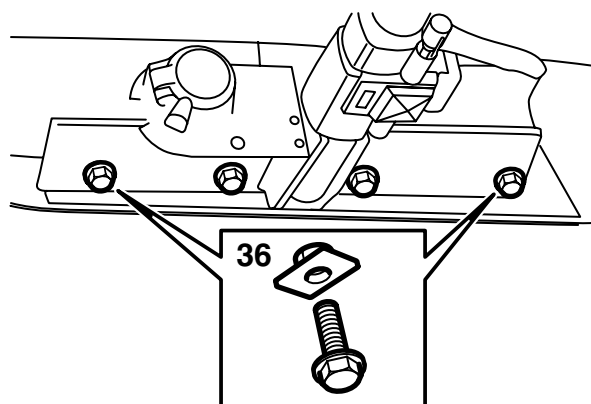
ワイヤーハーネスが挟まれていないことを確認する。誤った取り付けを行うとワイヤーハーネスを損傷し、短絡や火災の原因となる場合がある。

- 20 バンパーレールの左側にコネクタのホルダーを取り付ける。
- 21 ホルダーにコネクタを取り付ける。
- 22 バンパーシェルに、ワイヤーハーネスと一緒に多孔性ブロックを取り付ける。



E930A405

- 25 ゴムグロメットを、ロート形状となった側が車の内側に向くようにして、パーキングアシスタンスシステムのワイヤーハーネスに取り付ける。このグロメットは、各端子のテープ巻終り箇所から 370 mm の箇所に配置する必要がある。
- 26 左リアライト下方のゴムプラグを取り外す。
- 27 穴からワイヤーハーネスを出し、キット内容のゴムグロメットを取り付ける。
- 28 以下のようにして各端子をベースに挿入する。
- 1 黒 (BK)
  - 2 茶 (BN)
  - 3 黄 (YE)
  - 4 青 (BU)
  - 5 オレンジ (OG)
  - 6 グレー (GY)
- 29 テープを貼り付け、ケーブルタイをゴムグロメットに取り付ける。



30 バンパーをはめ合わせ、コネクタを接続する。

### 重要事項

塗装を損傷しないように、取り付け作業は注意深く行うこと。

31 バンパーを取り付ける。

**締め付けトルク値：40 Nm (30 lbf ft)**

32 **けん引装置装備車**：各補強材をボルトで車に締め付ける。

**締め付けトルク値：40 Nm (30 lbf ft)**

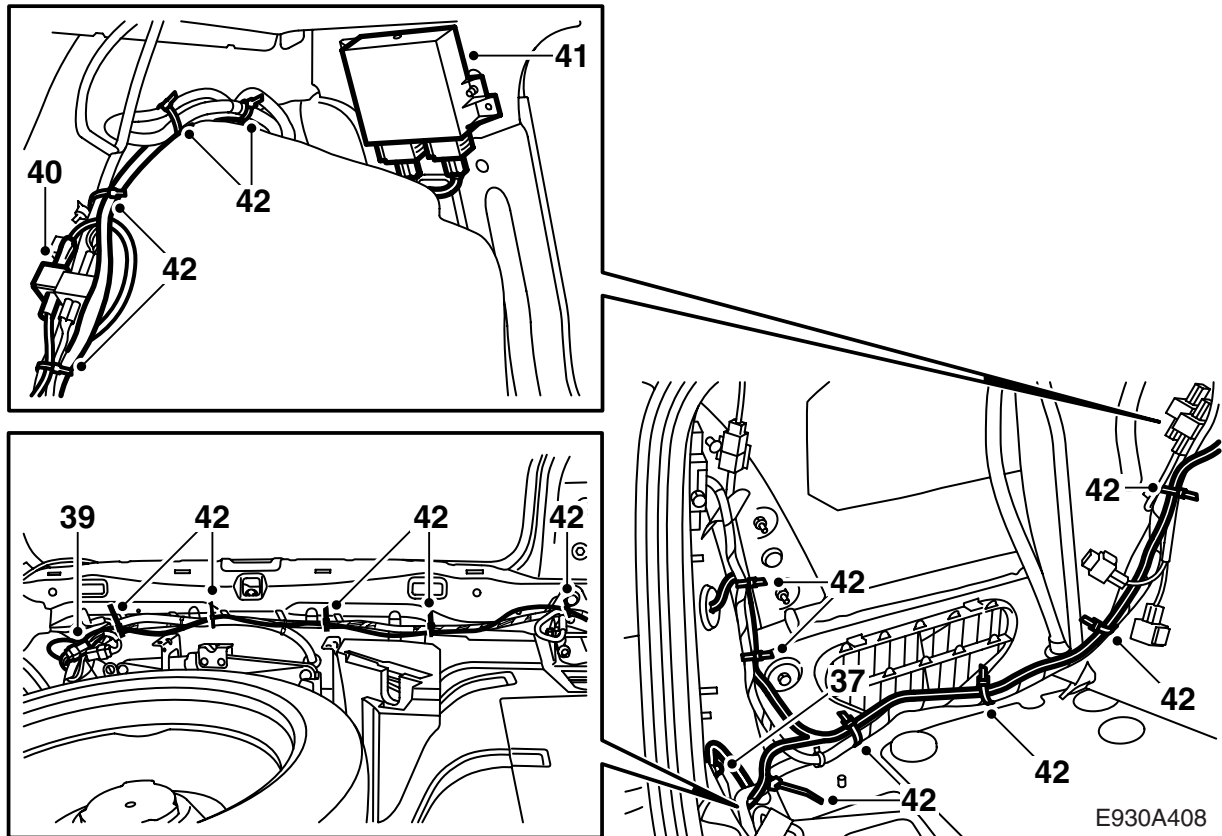
33 車両を上げる。

34 各ホイールハウジング箇所のバンパーボルトを取り付ける。

35 **けん引装置装備車**：けん引装置ワイヤーハーネス用コネクタを取り付ける。

36 **けん引装置装備車**：けん引装置をボディに保持する各ボルトと各ナットプレートを取り付ける。

**締め付けトルク値：40 Nm (30 lbf ft)**



37 トランクルームの左リアライト下方にある接地ポイントにアース線を接続する。

38 ワイヤーハーネスの太い部分を左ホイールハウジングに向けて敷設し、細い部分をラゲッジスペースのシル沿いに車の右サイドに向けて敷設する。

39 けん引装置ワイヤーハーネス用予備配線にコネクタを接続する。

**けん引装置装備車：**各コネクタを分離し、それらにワイヤーハーネスのコネクタを両方とも接続する。

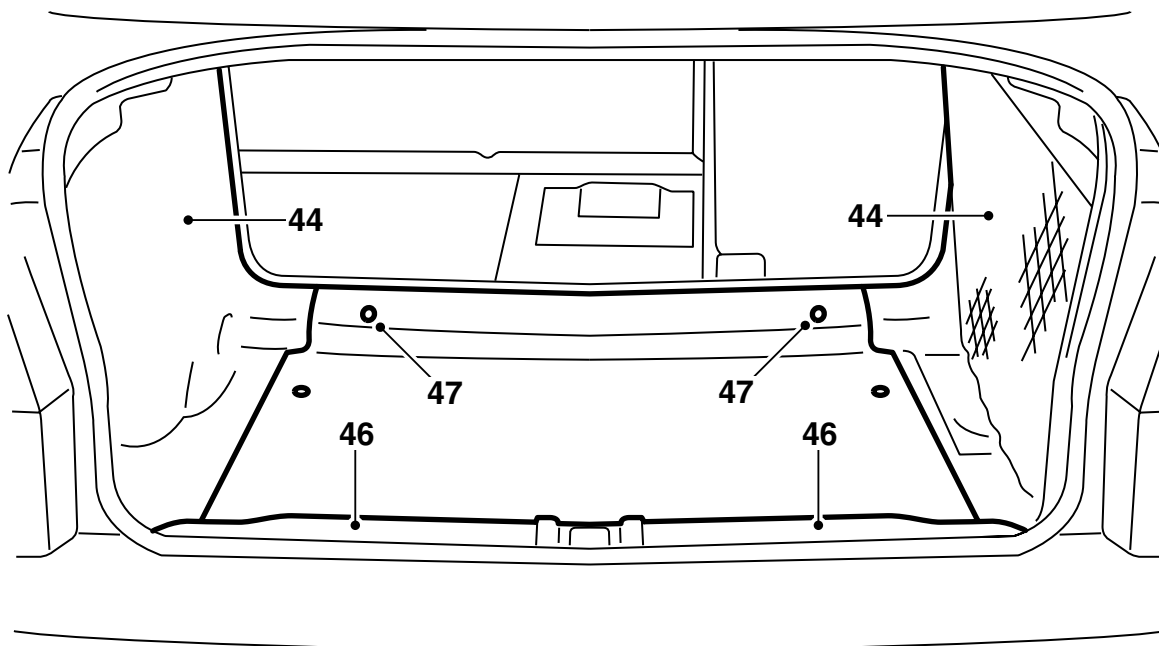
40 CDチェンジャー用予備配線にワイヤーハーネス用コネクタを差し込み、SPA ハーネスコネクタにブラインドプラグを取り付ける。がたつき音を回避するために、がたつき防止テープを取り付け、ケーブルタイで固定する。

**CDチェンジャー装備車：**各コネクタを分離し、それらにワイヤーハーネスのそれぞれのコネクタを接続する。がたつき音を回避するために、がたつき防止テープを取り付け、ケーブルタイで固定する。

41 制御モジュールの穴にボルトを差し込み、制御モジュールにワイヤーハーネスを接続し、コネクタを下に向けて、リアシートバックレスト後方のプレートに制御モジュールを取り付ける。ボルトを締め付ける。

42 ケーブルタイ (x17) を使用し、全長にわたってワイヤーハーネスを固定する。ワイヤーハーネスの余剰部分は、一緒にまとめ、ホイールハウジング上方に固定する。





E930A409

- 43 車体後部に、新品の防音パッド（両側に2個ずつ）を取り付ける。
- 44 各サイドトリムを取り付ける。
- 45 **CDチェンジャー装備車**：CDチェンジャーブラケットを取り付け、CDチェンジャーを接続して取り付ける。
- 46 スカッフプレートを取り付ける。
- 47 ラゲッジルームのフロアを取り付ける。
- 48 リアシートのバックレストとシートクッションを立て、トランクリッドを閉める。
- 49 イグニッションキーをON位置へ回し、リバースギアに入れ、システムが、車両後方の物体に対して警告音を発するか確認する。物体までの距離が1.8 mになると、最初の警告音が発せられる。このとき、毎秒2回の割合で信号音が出るが、物体までの距離が短くなるにつれて、以下のように、信号音の発生間隔が短くなる。
- 1.8 - 1.3 m: 毎秒2回
  - 1.3 - 0.9 m: 毎秒3回
  - 0.9 - 0.3 m: 急速な断続音、毎秒5回から12回
  - 0.3 m: 連続音